

くすっ子



鴻巣市立屈巣小学校
学校だより
令和5年3月2日

《花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巣小》

花をさかせる学校・夢をはぐくむ学校・笑顔あふれる学校

3. 11 あの日から12年

校長 諏訪 けん

先週から学校の駐車場の白梅が咲き始め、今週には、椿のピンク色も目立つようになりました。最高気温が15度以上の日が多くなり、春の到来を感じるようになりました。6年生は、あと13日間、5年生以下は、あと14日間の登校日数となりました。残り少ない期間ですが、子どもたちが、今の学年で身に付けることを「修了」させ、4月を迎えることができるように職員一同、がんばってまいります。

さて、もうすぐ、「3. 11・東日本大震災」の日となります。あの日から12年が過ぎましたが、あの日の私自身に起きたこと。その後テレビに映る被災地の様子、長引く避難所生活、最愛の人を亡くした方や故郷を離れなければならなくなった方々の表情や言葉、そしていじめもない差別や偏見、誹謗中傷、風評被害等々。あの日以降の出来事を未だによく覚えています。特に、宮城県内の学校で被災し、多くの児童生徒を失った2名の先生のお話を震災半年後に伺ったことや、震災2年目、4年目と宮城県の太平洋側の被災地に訪れたときに私が見たことや感じたことは、生涯忘れられないものとなっています。（下の写真は私が撮影しました。）

あの日から12年。6年生は、まさに、あの日前後（同じ年度）に生まれました。5年生以下は、その後の復興が進む中で生まれた世代です。当然のことながら、あの日を知りません。しかしながら、保護者様をはじめ、ご家族の皆様には「それぞれのあの日」があったのではないのでしょうか。ぜひ、「それぞれのあの日」を子どもたちに伝えていただき、子どもたちの、「この先を生きる力」の一つとなれば・・・と12回目の3. 11を前に思っております。



津波で壁が抜けた体育館
宮城県石巻市



津波で屋根がつぶれたガソリンスタンド
宮城県仙台市



津波で転がってしまった建物
宮城県女川町

学校ホームページは、スマホやタブレットからもご覧いただくことができます。
右のQRコードを読み取っていただくと、ホームページにアクセスできます。

